

グローバルCOEプログラム 教育研究活動調書

[1] 教育研究活動に係るデータ (共通)

(※印を付した項目については事業推進担当者全員分に係るデータを、★印を付した項目については、拠点となる大学の専攻等(複数で構成される場合は、その全ての専攻等)に係るデータを、それぞれ集計の上、様式の各項目について記入してください。)

1. 人材育成面の状況(拠点となる専攻等(複数可)が調査対象となります。)

(1) ★博士課程学生(外国人留学生を含む)の在籍及び学位授与状況

(区分制の場合は後期3年間を、一貫制の場合は後期3年間を、また、医、歯、獣医学についてはこれらに相当する4年間について回答してください。)

注:右側の()は内数で外国人留学生数を記入してください。

区 分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	(専攻等(複数可)として集計した専攻名を列記してください。)
博士課程入学定員	人	人	人	(備考)
博士課程入学者(各年度11.1現在)	人(人)	人(人)	人(人)	
うち、他大学出身者数	人(人)	人(人)	人(人)	
博士課程在籍者数(各年度11.1現在)	人(人)	人(人)	人(人)	
課程博士授与数(各年度3.31現在)	人(人)	人(人)	人(人)	
他大学からの研究指導委託生の受入数(各年度3.31までの受入数)	人(人)	人(人)	人(人)	

(2) ★修了後の進路の状況(注:右側の()は内数で外国人留学生数を記入してください。)

区 分	平成15年度	平成16年度	平成17年度	備 考
大学の教員(助手・講師等)	人(人)	人(人)	人(人)	
公的な研究機関	人(人)	人(人)	人(人)	
企業(研究開発部門)	人(人)	人(人)	人(人)	
企業(その他の職種)	人(人)	人(人)	人(人)	
ポスドク(同一大学)	人(人)	人(人)	人(人)	
ポスドク(他大学等)	人(人)	人(人)	人(人)	
その他	人(人)	人(人)	人(人)	

(2)の主な就職先等

(3) ★ポスドクの採用の状況(注:右側の()は内数で外国人人数を記入してください。)

区 分	平成15年度	平成16年度	平成17年度
ポスドク(同一大学)	人(人)	人(人)	人(人)
ポスドク(他機関出身者)	人(人)	人(人)	人(人)

(4) ★博士課程学生への経済的支援の状況

(注:右側の()は内数で外国人留学生数を記入してください。)

区 分	平成15年度	平成16年度	平成17年度
TAとして採用されている者	人(人)	人(人)	人(人)
RAとして採用されている者	人(人)	人(人)	人(人)
日本学術振興会の特別研究員に採用されている者	人(人)	人(人)	人(人)

(5) ★博士課程学生の学会発表、学術雑誌等への論文等発表数

注1：平成16年～平成18年の1月～12月の期間について作成してください。

注2：学会発表数の（ ）内には国外で行われたものを記入してください。

注3：論文発表数は、学生が学術雑誌等（紀要、講演論文集等も含む）に発表したもの（印刷済及び採録決定済のものに限り査読中・投稿中のものは除く。）ものとし、論文等発表数の（ ）内にはレフェリー付学術雑誌に発表した論文数を記入してください。

区 分	平成16年	平成17年	平成18年
学会発表数	回（ 回）	回（ 回）	回（ 回）
博士課程在籍者数に対する割合	（ ）	（ ）	（ ）
論文発表数	件（ 件）	件（ 件）	件（ 件）
博士課程在籍者数に対する割合	（ ）	（ ）	（ ）

主な発表論文

（平成16年～平成18年の1月～12月の期間に、専攻に所属する学生の主な発表論文（論文名、著者名、学会誌名、巻（号）、最初と最後の頁、発表年（西暦）の各項目を必ず記入）を記入してください。共同、共著の場合は全員を掲載順に記入し、当該学生に下線を付してください。ただし、印刷済及び採録決定済のものに限り査読中・投稿中のものは除きます。）

研究費の獲得状況及び学会賞等各賞の受賞状況等

（平成16年～平成18年の1月～12月の期間に、専攻に所属する学生が獲得した主な研究費（名称、期間、金額等）の獲得状況及び学会賞等（受賞名、受賞年等）の受賞状況について記入してください。また、当該専攻に所属する学生が在籍中に取得した特許や記載された新聞記事など、大学で特筆すべき研究成果と判断されるものがあれば、本欄に記入することが可能です。）

(3) ※国際学会での発表(基調講演・招待講演等)状況 注：平成16年～平成18年の1月～12月の期間について作成してください。			
区 分	平成16年	平成17年	平成18年
基調・招待講演	回	回	回
口頭発表	回	回	回
ポスター発表	回	回	回
代表的な国際学会名及び開催年月日(記入は10点以内とし基調講演・招待講演等の特記してください。)			
(4) ★他大学等との共同研究の実施状況 注1：右側の()は内数で国外の機関との共同研究の実施件数を示す。 注2：平成15年度～平成17年度の4月～3月の期間について作成してください。			
区 分	平成15年度	平成16年度	平成17年度
大学・研究機関	件 (件)	件 (件)	件 (件)
企業等	件 (件)	件 (件)	件 (件)

(機関名： 拠点のプログラム名称：)

(5) ★※この拠点形成計画に関連して従来受けた補助金等

(平成18年度に事業推進担当者又は拠点となる大学が受けた補助金等(科学研究費補助金、その他の省庁・研究助成法人・民間企業等からの教育研究費を含む。)のうち主なものを記入してください。)

事業の名称	期 間	プログラム名等	交付を受けた者 (研究者名又は組織名)	金額(千円)

3. 教員の流動性

(1) ★教員の他大学等の経験状況

	教 授	助 教 授	講 師	助 手
在籍者数(A)	人	人	人	人
Aのうち他大学等を 経験したことのある者(B)	人	人	人	人
B/A × 100	%	%	%	%

(2) ★任期制、公募制の導入状況(いずれかにそれぞれ○をつける)

- ・任期制について⇒ ・導入している。 ・導入していない。
- ・公募制について⇒ ・導入している。 ・導入していない。

(3) ★外国人教員の在籍状況

注：平成15年度～平成17年度の4月～3月の期間について作成してください。

区 分	平成15年度	平成16年度	平成17年度
常勤の教員数	人	人	人
非常勤の教員数	人	人	人

(機関名： 拠点のプログラム名称：)



[3] 教育研究評価対象者調書(対象者毎に1枚)

事業推進担当者 (拠点リーダーを含む)	(所属部局(専攻等)・職名) ふりがなくローマ字 (氏 名) (学位及び現在の専門)
これまでの教育研究の成果、アピールすべき点	
教育・研究歴	

<<表面>>

(機関名: 拠点のプログラム名称:)

[4] 教育研究拠点の特色

拠点の特色を示すために、その他効果的と思われる特記事項がある場合は記入してください。

